

# 耕地面積と耕地利用率の推移

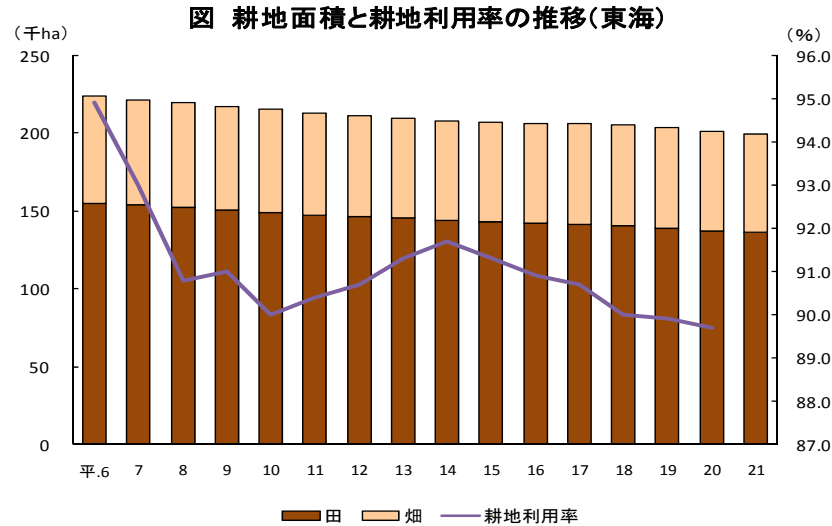


表-1 耕地面積と耕地利用率の推移(東海)

年次	耕地面積		作付延べ面積	耕地利用率
	田	畑		
東海平.				%
6	223 500	155 000	212 100	94.9
7	221 600	153 700	206 100	93.0
8	219 300	152 200	199 200	90.8
9	217 300	150 800	197 700	91.0
10	215 300	149 200	193 800	90.0
11	213 200	147 700	192 800	90.4
12	211 600	146 500	192 000	90.7
13	209 900	145 500	191 700	91.3
14	208 300	144 200	191 100	91.7
15	207 200	143 300	189 100	91.3
16	206 100	142 500	187 400	90.9
17	206 400	141 300	187 200	90.7
18	205 400	140 500	184 800	90.0
19	203 400	139 300	182 800	89.9
20	200 800	137 500	180 200	89.7
21	199 500	136 400	63 100	

表-2 耕地面積と耕地利用率の推移(岐阜)

年次	耕地面積		作付延べ面積	耕地利用率
	田	畑		
岐阜平.				%
16	58 900	46 000	54 300	92.2
17	59 100	45 500	54 200	91.7
18	59 100	45 400	53 300	90.2
19	58 900	45 200	52 500	89.1
20	58 500	44 900	51 300	87.7
21	58 300	44 700	13 600	

表-3 耕地面積と耕地利用率の推移(愛知)

年次	耕地面積		作付延べ面積	耕地利用率
	田	畑		
愛知平.				%
16	83 700	47 900	76 800	91.8
17	84 000	47 400	77 100	91.8
18	83 300	47 000	76 000	91.2
19	82 300	46 600	75 400	91.6
20	80 500	45 500	74 100	92.0
21	79 700	44 900	34 800	

表-4 耕地面積と耕地利用率の推移(三重)

年次	耕地面積		作付延べ面積	耕地利用率
	田	畑		
三重平.				%
16	63 500	48 600	56 200	88.5
17	63 300	48 300	55 900	88.3
18	62 900	48 100	55 500	88.2
19	62 300	47 500	54 800	88.0
20	61 800	47 100	54 800	88.7
21	61 500	46 800	14 700	

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

農業の生産基盤である耕地の実態を把握し、生産対策、構造対策のほか土地資源の有効利用など各種土地利用行政の企画立案の資料並びに行政効果を判定するための資料を作成することを目的としている。

### 2 調査の対象

全国の田耕地及び畑耕地を対象とする。

### 3 調査対象数

標本数：2,535（岐阜823、愛知850、三重862）（全国：39,484）

### 4 調査方法

全国の耕地とその周辺にある開墾可能な土地を約2ha（北海道では10ha）となるよう区切って編成した約194万の単位区から抽出された「標本単位区」に対し、センター職員又は調査員が対地標本実測調査を行い、この結果に基づいて推計を行う。東海：95,175単位区（岐阜30,807、愛知34,051、三重30,317）

対地標本実測調査の効率が悪い遠隔地、離島、市街地等については、センター職員による巡回・見積り、関係機関からの情報収集、空中写真等の利用によって補完している。

### 5 耕地利用率

耕地面積に対する作付延べ面積の割合のことをいう。